

# 夏休み中に取り組んだ成果！！

## 7/31 除雪作業車操作体験研修

長野県北信建設事務所及び、長野県建設業協会飯山支部の皆様にご支援を賜り、グリーンデザイン科2年生緑地系の生徒22名が受講しました。講師の先生から除雪作業の歴史や除雪作業車の種類についての説明を受けた後、実際に1人ずつ運転操作体験を行いました。生徒は運転席に座り、助手席の講師の先生にご指導いただきながら、前進・バック・排雪板の上げ下げなど操作を体験しました。



最初は難しい操作に四苦八苦していましたが、普段大人でも運転・乗車することがない除雪車の操作体験をさせていただき、とても有意義な研修会になりました。県内でも有数の積雪量が多いこの地域にとって、除雪車の役割は極めて重要です。本校は、北信州地域の将来を担っていく生徒を育てるため、このような地域の特性を重視した研修を積極的に開催し、個々の生徒が活躍できる場所を見つける支援を継続していきます。

## 大会結果

【牛乳・乳製品利用料理コンクール県大会】  
(8/3 長野市)

◆優良賞

渡邊 愛 (3年 木島平中出身)

農業クラブ各種

【長野県大会 平板測量競技会】(8/10長野市)

◆優秀賞

相澤 優樹 (3年 栄中出身)

上埜 達郎 (2年 木島平中出身)

高橋 優豪 (1年 栄中出身)

廣瀬 岳琉 (1年 栄中出身)

【北信越ブロック大会 意見発表会】

(8/22~23 松本市)

◆優秀賞

萩原 武隆 (3年 木島平中出身)

令和元年度 第5号 (8月号)  
農林高校だより

## 8/5~7 小型移動式クレーン運転技能講習

小型移動式クレーンとは、走行とクレーン操作（動力で荷をつり上げ、つり荷を水平方向に運搬すること）が可能なクレーンの中で、つり上げ荷重1トン以上5トン未満の移動式クレーンです。積載型トラッククレーンなど、つり上げ荷重が5トン未満のクレーンを操作するためには、この資格が必要です。この資格は、重量物の運送を行う土木業、建設業、電気通信業など、多くの職種で必要とされています。今回の講習は20名が受講し、全員が合格しました。



## 8/3 牛乳・乳製品利用料理コンクール県大会

長野県立大学で開催された標記大会に、本校からは食文化コースの渡邊愛さん（3年木島平中出身）が出場しました。会場では90点の応募の中から書類審査で選ばれた、8名による調理審査が実施されました。

渡邊さんが考案したレシピは、「栄養満点”つくねのミルクスープ”」です。つくねは、とり肉と豆腐を使って柔らかく仕上げ、味付けに信州みそを用いました。また、にんじんやほうれん草、しめじも入っており、見た目にも色合いがよく栄養満点のスープとなりました。



学校の調理室とは違い、最新の調理設備に圧倒されながらも、手際よく調理を進めた結果、規定の60分以内にきれいに盛り付けまで終わることができました。審査の結果、見事に優良賞を受賞しました。おめでとうございます。

## 8/10 長野県大会 平板測量競技会

大会は更級農業高等学校で行われ、相澤優樹くん（3年栄中出身）、上埜達郎くん（2年木島平中出身）、高橋優豪くん（1年栄中出身）、廣瀬岳琉くん（1年栄中出身）の4名が出場しました。1・2年生中心のチームでありながら、全国大会の出場を目指し、夏休み中も登校して中庭やグラウンドで毎日集中して練習に励んできました。その結果、ほんの僅かの差で全国大会出場は実現することはできませんでしたが、強豪校を退けて2位に食い込むことができました。来年こそは最優秀賞を獲得して全国大会へ出場しようと、練習を再開しています。



## 8/22~23 北信越ブロック大会 意見発表会

松本市中央公民館（Mウイング）を会場に、新潟県・富山県・石川県・福井県・長野県から県大会を勝ち抜いた生徒が出場し、地域の課題解決等に取り組んだ研究成果を発表するプロジェクト発表会と、高校の農業等の学びの中から見つけた目標の実現に向けた取り組みをまとめたて発表する意見発表会が行われました。本校からは、萩原武隆くん（3年木島平中出身）がヒューマンサービスの分野に出場し、「伝統産業（小沼ほうき）伝承者として」というテーマで熱い思いを発表し、会場から大きな拍手をいただきました。結果は全国大会に一步及ばず優秀賞でしたが、小沼ほうきの伝承者として現在は9月7日（土）に本校で開催する「ほうきサミット」の成功に向けて、今まで以上に熱く活動に励んでいます。



## 8/26 第9回全国高校生そば打ち選手権大会

東京都の浅草で開催されたこの大会に、そば班の相澤優樹くん（3年栄中出身）、出澤瑠奈さん（2年城北中出身）、桑原麻実さん（2年栄中出身）、山室彩叶さん（2年城北中出身）、鷲尾聖哉くん（3年城北中出身）、滝澤新史くん（2年栄中出身）の6名が出場しました。夏休み中ほぼ毎日練習を重ねてきた結果、普段の練習会場とは違い、水加減に苦労しながらも、いつものペースでイキイキとそば打ちを終えることができました。



残念ながら個人・団体とも入賞とはなりませんでしたが、顧問の盛田先生は、「今までの練習を見てきて、『努力は成果につながることもあるが、成長を約束してくれる』ということを実感しています。どんなに暑い日でも練習にひたむきに取り組み、技術面の向上はもちろん、周りにも気を配りながら力を合わせて練習に取り組んできた農林高校の選手達に拍手を送りたいと思います。大会前に実施された農林食堂でもそのチームワークの良さが発揮されたと思います。今後も、そば班としての成長を様々なところで披露しながら、活動に取り組んでいきたいと思っています。ここまでの過程にご家族の支えや先生方、友人のアドバイス等々、応援して頂いた多くの方々の支えがあったことも改めて実感しています。この場をお借りして、感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。」とおっしゃっていました。



<http://www.nagano-c.ed.jp/nourinn/>  
ホットな情報を知りたい場合は↓

下高井農林高等学校

検索

TEL 0269-82-3115 (代)